

新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名	一般国道305号 越廼バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	福井県
起終点	自：福井県丹生郡越廼村大味 至：福井県丹生郡越廼村蒲生	延長	1.8 km		

事業概要

一般国道305号は、石川県金沢市を起点とし、福井県南条郡今庄町に至る延長約110 kmの幹線道路であり、沿線市町村の連携強化を図る重要な路線である。
越廼バイパスは、大味隧道（トンネル）の建築限界不足や局部的な幅員の狭小区間、勾配不良区間を解消する延長1.8 kmの2車線道路である。

事業の目的、必要性

越廼バイパスは、幅員狭小(W=5.2m)、急勾配(i=6.2%)である現道の未改良区間を解消するとともに、事故率が高いことから、安全で円滑な交通を確保するため整備するものである。また、茶崎漁港修築事業（H4着手）、茶崎漁港海岸環境整備事業（H12着手）と一体となって整備し、地域の活性化に大きく寄与するものである。

全体事業費	38億円		計画交通量	4,500台/日	
費用便益比	B/C	総費用	総便益	基準年	
	1.8	39億円	69億円	平成15年	
		事業費：35億円 維持管理費：4億円	走行時間短縮便益：65億円 走行費用減少便益：2億円 交通事故減少便益：2億円		

事業の効果等

- ・地域づくりの支援（大型車のすれ違い困難箇所が解消される）
- ・安全な生活環境の確保（事故率が260人/億台キロあり、道路整備により事故率が減少）
- ・道路の防災対策・危機管理の充実（災害時の孤立集落の解消、緊急輸送道路ネットワーク計画（第1次）に位置付け）
- ・他事業との関連（茶崎漁港修築事業、茶崎漁港海岸環境整備事業との一体整備）

その他2項目

関係する地方公共団体等の意見

越廼村から、大味～蒲生間において早期の道路整備の要望を受けている。（H14.7.14）

事業概要図

